

2017(平成29)年6月12日

各公立小中学校長 様
各公立小中学校事務職員 様
各市町村教育委員会教育長 様
各教育関係団体 様

北海道公立小中学校事務職員協議会

会長 端 徹

第67回北海道公立小中学校事務研究大会胆振大会

実行委員長 若松 実

第67回北海道公立小中学校事務研究大会 (北海道・東北合同)

胆振大会のご案内



「洞爺湖有珠山ジオパーク」

期日 2017(平成29)年9月14日(木)～9月15日(金)

会場 洞爺湖文化センター（全体会場および分科会場）洞爺湖町洞爺湖温泉142
洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス（分科会場）洞爺湖町洞爺湖温泉21
洞爺観光ホテル（分科会場）洞爺湖町洞爺湖温泉33
洞爺山水ホテル和風（分科会場）洞爺湖町洞爺湖温泉78

主催 北海道公立小中学校事務職員協議会

共催 洞爺湖町教育委員会

後援 北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会
洞爺湖町 胆振管内教育委員会連絡協議会
胆振管内校長会 洞爺湖町校長会

風さわやかな初夏の季節となりました。皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本協議会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、この度「第67回北海道公立小中学校事務研究大会」を胆振管内の洞爺湖町において開催する運びとなりました。20年ぶりの胆振大会となる当地は「世界ジオパーク」に国内で初めて認定された「洞爺湖有珠山ジオパーク」の中にあります。山と湖が織りなす美しい景色の中、熱い議論を交わしましょう。第67回胆振大会では今までの成果を繋ぐとともに、今後につながる学校事務を見出し、次へと伝えていく大会になることを期待します。

多くの皆様の参加をご期待申し上げ、大会開催のご案内といたします。

目的 未来を担う子どもたち、その健やかな成長を願い、これからの中の教育環境の在り方を考える関係者が一堂に会し、日常の実践と研修の成果を検証し、明日からの学校事務を展望するとともに学校教育諸問題の解決をめざす。

参加対象者 北海道公立小中学校事務職員協議会会員

北海道・東北各県公立小中学校教職員

市町村教育委員会事務局職員 教育研究機関職員 その他

日 程

		14:30		16:30	
9月13日 (水)				運営打合会議	

		9:00	9:30	10:15	11:55	13:15	16:30	17:00	18:00	18:30	20:00
9月14日 (木)	受付	開会式	講 演	昼食	分 科 会	移動 洞爺湖の夕べ	意見交流会 洞爺湖の夕べ	移動	交流会		

		9:00	9:10	12:00
9月15日 (金)	受付		分 科 会	

講 演 講師 錦光山 雅子 氏 朝日新聞東京本社科学医療部

演題 「制服・学校集金（保護者負担金）へのまなざし
～2016年度朝日新聞制服価格調査報道から～」

大会参加費 3,500円 第1日目の昼食（弁当）を希望する参加者に1,000円にて斡旋いたします。
(大会参加費・昼食代については返金できませんのでご了承ください)

交 流 会 日時 2017(平成29)年9月14日(木) 18:30~20:00
会場 洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス(洞爺湖町洞爺湖温泉町21番地)
TEL 0142-73-3500
会費 5,000円(交流会費については返金できませんのでご了承ください)

参加申込先 豊浦町立豊浦中学校 片桐 和弘
〒049-5416 豊浦町船見町123-2
TEL 0142-83-2079 FAX 0142-83-2429

大会参加の問い合わせ先 白老町立萩野小学校 菊地 隆男
〒052-0922 白老町字萩野286番地
TEL 0144-83-2106 FAX 0144-83-5449
E-mail:jimu.iburi2325@gmail.com

大会テーマ

創造性ゆたかな学校事務をめざして！ ～実践を基に「領域の深化・発展」を語ろう～

学校事務職員としてこれまで進めてきた「領域としての学校事務」の考え方に基づき、学校を子どもの生活の場、そして地域を学びの場として捉え、人と人との結びつきを大事にしながら多くの人達との協力協働関係の中で課題解決に取り組んで行ける研究実践の交流の場となることを期待し、今大会では次の5つの分科会を設置します。

一昨年の第65回大会からは、従来の「問題提起支部は各分科会2支部」「問題提起支部＝司会支部」の枠組みを取り払い、分科会運営を刷新しました。各支部からの問題提起は、分科会テーマごとに事前に例示した「期待する実践報告」をふまえた重点的発表とし、複数の問題提起レポートを包括する中で、討議の柱に沿った交流・論議を進めています。

第1分科会	学校財政財務活動の具体的展開
問題提起	渡島支部・空知支部・苫小牧市支部・十勝支部
学校事務職員として誰もが携わっている学校財政財務は学校運営の要であり、子どもの教育権保障の観点からも極めて重要な活動領域です。しかし、具体的な進め方が自治体のルールや学校の慣例に大きく左右されているのが実態です。また、事務職員自身が「自己流」に陥りやすいことや、他校の実践に触れる機会が少ないなどの状況もあります。本分科会では、さまざまな視点での実践を交流し市町村や学校の現状を踏まえつつも、誰もが学校財政財務に主体的にかかわるまでの課題意識や創意工夫について論議・検証を進めます。	

第2分科会	保護者負担の現状と公費化の取り組み
問題提起	石狩支部・留萌支部・函館市支部
就学援助受給世帯数の動向からも明らかのように、経済的に困窮している家庭の割合は依然として高く、経済的格差による教育機会の不均衡が憂慮される状況です。このことからも、義務教育無償の原則により近づくため、保護者負担公費化の取り組みはますます重要になっています。本分科会での内容は、本来は学校財政財務に含まれるものですが、子どもの教育権保障の観点から取り立てて分科会を構成する中で全道の状況や具体的実践について交流し、あらためて保護者負担軽減、保護者負担公費化の取り組みについて論議・検証を進めます。	

第3分科会	学校づくりと学校事務
問題提起	上川支部・根室支部・網走支部
私たちが求めている子どもの生活の場としての学校づくりは、全教職員で取り組む課題であるといえます。さらに、近年では地域とともに進める学校づくりも課題となっています。このような中で、学校間連携など事務職員のネットワークを活用した学校づくりへの関わりは今後もその重要性を増していくと考えられます。本分科会では、全道の先進的な実践例に触れつつ、学校づくりとの関わりについて交流・論議を深めます。	

第4分科会	学校運営と事務職員
問題提起	旭川市支部・宗谷支部・日高支部
日々の学校運営は、教育関係のさまざまな法令やそれに基づく諸制度によって行われています。とりわけ昨今は制度がめまぐるしく変化しています。このような中で、私たちはその内容を理解することだけではなく、それらに照らして現状を捉え返すことが学校や事務職員のあり方を考える上でも重要です。本分科会では、こうしたことを踏まえた上で、校内組織・校内体制と事務職員、あるいは対外的な関係組織と事務職員との具体的な関わりについて交流・論議を深めます。	

第5分科会 (本部所管分科会)	未来へつなぐ北海道の学校事務 ～共に考えよう！「チームとしての学校」から見える未来を～
問題提起	職務検討委員会
昨今、教育を取り巻く情勢が大きく変わりつつあります。中教審からは答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」が出され、今年の4月1日には学校教育法などが改正されました。この法改正では事務職員の役割が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に変わり、共同学校事務室の設置について法整備がされています。私たちの仕事が、そしてこれからの学校がどのように変わっていくのか、様々な情報を基に、みなさんと論議を進め、目指すべき明日の学校事務を模索します。	

分科会に参加されるみなさんに事前準備しておいていただきたいことや、当日の持ち物については、「大会ホームページ」や「機関誌『北響』第151号」(6月発行予定)に詳しく掲載しています。参加申込の際にあわせてご確認ください。
●大会ホームページ● https://67zendojimukkeniburi.wixsite.com/toya

特別企画 意見交流会

洞爺湖の夕べ

=今春採用から経験5年目までの皆さんへ=

テーマ「私はこれが言いたい！！」

Season 2

昨年度に引き続き、第1日目の分科会終了後、今春採用になったみなさんから経験5年目までのみなさんを対象に“意見交流会「洞爺湖の夕べ」”を企画しました。

“私はこれが言いたい！！” Season 2”と題して、毎日の仕事の中で励みになったことやどうしてもうまくいかないこと、今まさに悩んでいることなど自由に発表し交換します。その中で、明日からの学校事務を進めるための何かしらのヒントをつかんでいただけたらと考えています。短い時間ですが有意義な時間となるようたくさんの方の参加を期待します。

※参加されるみなさんは分科会・交流会同様申し込みをお願いします。

大会参加・昼食（弁当）・交流会参加申し込みについて

1. 各支部会員

各支部代表者が支部内参加者をとりまとめます。なお、各支部代表者には別途申し込み要領についてご連絡いたします。

2. 会員以外の方

払込取扱票（払込人が料金を負担する「青色」の用紙）を使用し、通信欄に「参加者名・学校名・参加分科会・大会参加費・昼食（弁当）代・交流会費」を記入のうえ、郵便局から払い込みください。

※ 払入手数料は各自個人でご負担ください。

口座番号 02740-6-48983

加入者名 全道事務研究大会胆振大会実行委員会

3. 大会参加・昼食（弁当）・交流会参加申し込みについての問い合わせ先

〒049-5416 豊浦町船見町123-2 TEL 0142(83)2079
豊浦町立豊浦中学校内 片桐 和弘

4. 大会参加・昼食（弁当）・交流会参加の申し込み及び払込締め切り期日

2017（平成29）年7月21日（金）

記入例

00		払込取扱票													
		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。													
口座記号		口座番号（右詰めで記入）		金額		千：百：		十：万：		千：百：		十：円			
02740-6		48983		¥ 9500											
加入者名		全道事務研究大会胆振大会実行委員会													
通 信 欄		(参加者 学校名 参加分科会) 胆振太郎 白老町立萩野小学校 第1分科会 - 大会参加費 3,500円 - 昼食弁当代 1,000円 - 交流会費 5,000円 合計金額 9,500円													
ご依頼人 おなまえ		059-0922 白老町萩野286番地													
胆振 太郎		様													
(ご連絡先電話番号 0142-00-0000)		印		日		附		印		日		附			
裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行） これより下部には何も記入しないでください。															
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。 この受領証は、大切に保管してください。															
振替払込請求書兼受領証															
記入者名 番号		02740-6		48983		金額		千：百：		十：万：		千：百：		十：円	
加入者名		全道事務研究大会 胆振大会実行委員会													
おなまえ 番号		白老町萩野286番地													
胆振 太郎		様													
(消費税込み)		印		日		附		印		日		附			
料金		円		備考											

会場のご案内

公共交通機関

JR洞爺駅より、道南バス（片道330円）をご利用ください。

文化センターは洞爺湖バスターミナル下車 徒歩2分

【洞爺湖文化センター 開会式・講演・分科会】

〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142

【洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス 分科会】

〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉21

【洞爺觀光ホテル 分科会・洞爺湖のタペ】

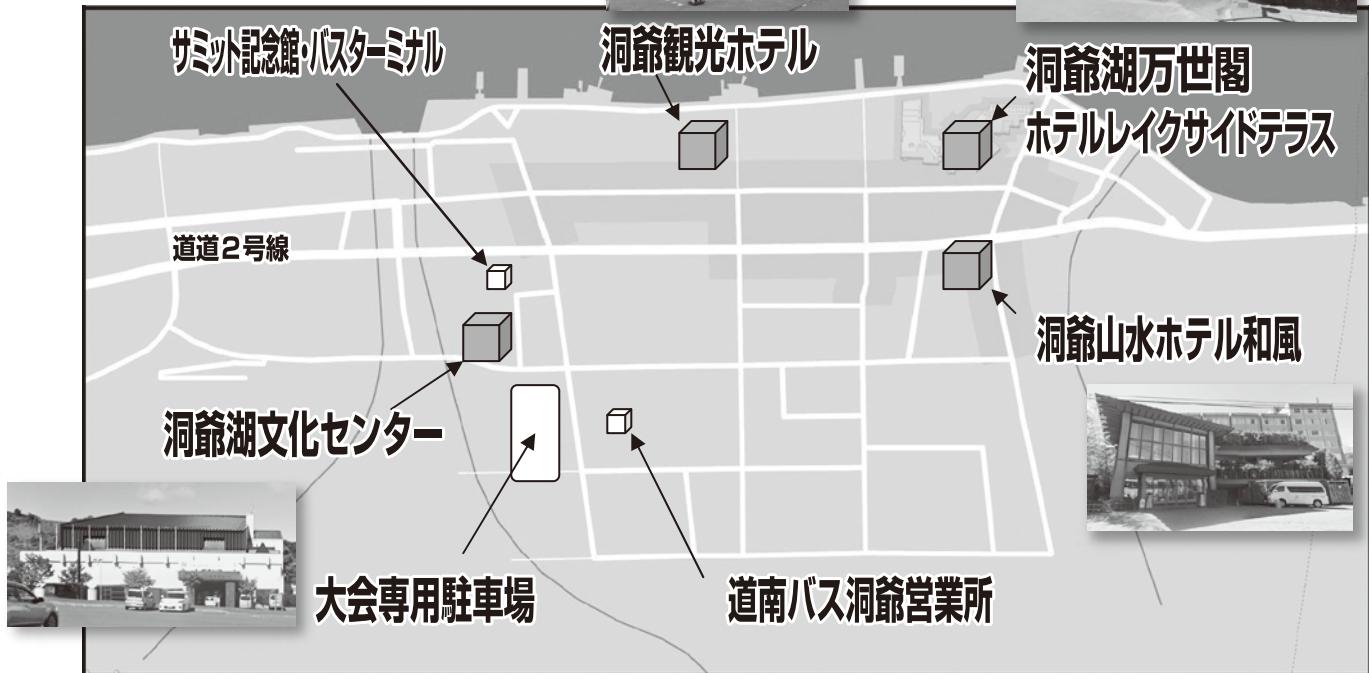
〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉33

【洞爺山水ホテル和風 分科会】

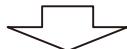
〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉78



洞爺湖温泉街図



胆振大会ホームページはこちらです。是非ご覧ください。



<https://67zendojimukeniburi.wixsite.com/toya>

▶駐車場について

大会専用の駐車場を用意していますのでご利用ください。また、近くの公共駐車場も利用できますが、観光客の方も駐車しますので迷惑にならないようご利用ください。

▶宿泊について

今大会では宿泊の斡旋をいたしませんが、温泉街という地域上、お一人様での宿泊はなかなか難しい状況となっております。

皆様には大変お手数をお掛けしますが、近隣の学校や市町村、支部等で声を掛け合い、ある程度まとめて宿泊の予約をしていただきますようお願い致します。